

広島市植物公園 見どころ案内

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

2025 年 7 月 20 日
通巻第 668 号

展示会のご案内

- ①展示資料館（7/19～10/13）
被爆 80 年特別企画展「被爆樹木」
- ②展示温室
世界の食虫植物展
（7/19～8/17）

センノウ（ナデシコ科）

紅の花を咲かせています。室町から江戸時代にかけて盛んに栽培され、特に七夕には生け花や贈り物として珍重されていました。

おうさいかく

スタペリア 王犀角

（ガガイモ科）

柱サボテンのような茎とヒトデのような花を持つ、一度見たら忘れられない多肉植物です。

腐肉のような臭いで花粉を運ぶ虫を呼び寄せます。

ヘリアンフォラ

（サラセニア科）

南米ギアナ高地が原産の食虫植物。国内最大級の大株（株の広がりが約 80 センチ）は迫力があります。

おもちゃカボチャ

（ウリ科）

観賞用のカボチャ。様々な形のカボチャをトンネルの中で見るができます。

様々な
ヒマワリ

アンゲロニア
ポーチュラカ

キレンゲ
ショウマ

ヒゴタイ

オミナエシ

台湾シュ
ウメイギク

ヤチシャジン

（キキョウ科）

明るい湿地に生える多年草。絶滅が心配される希少な植物の一つで、本園では保全に努めています。

ヒマワリ

‘サンフィニティ’

（キク科）

約 1,400 株のヒマワリが広場を埋め尽くしています。フォトスポットにおすすめです。

コーヒートキ

（アカネ科）

スロープデッキから、花や実を手元で見ることができます。コーヒの果実の中には、種子（いわゆるコーヒ豆）が 2 個入っています。

アメリカノウゼンカズラ

★大温室で見頃の花・実 アンスリウム、カエンボク、スパティフィラム、ナンヨウザクラ、トケイソウ、ブーゲンビリア、ソーセイノキ、洋ラン各種、カカオ、トーチジンジャー、[マンゴー、ホワイトサボテ、ジャボチカバ、バナナ各種、ココヤシ、パパイヤ、オオミノトケイソウ、キミノパンジロウ、ソーセイノキ（花も）、コーヒートキ、カブダチクジャクヤシ（以上は実）]、ハイビスカス、ヤコウボク、ブッソウゲ、パボニア グレヒリー、アリアケカズラ、ヒメアリアケカズラ、ヤエサンユウカ